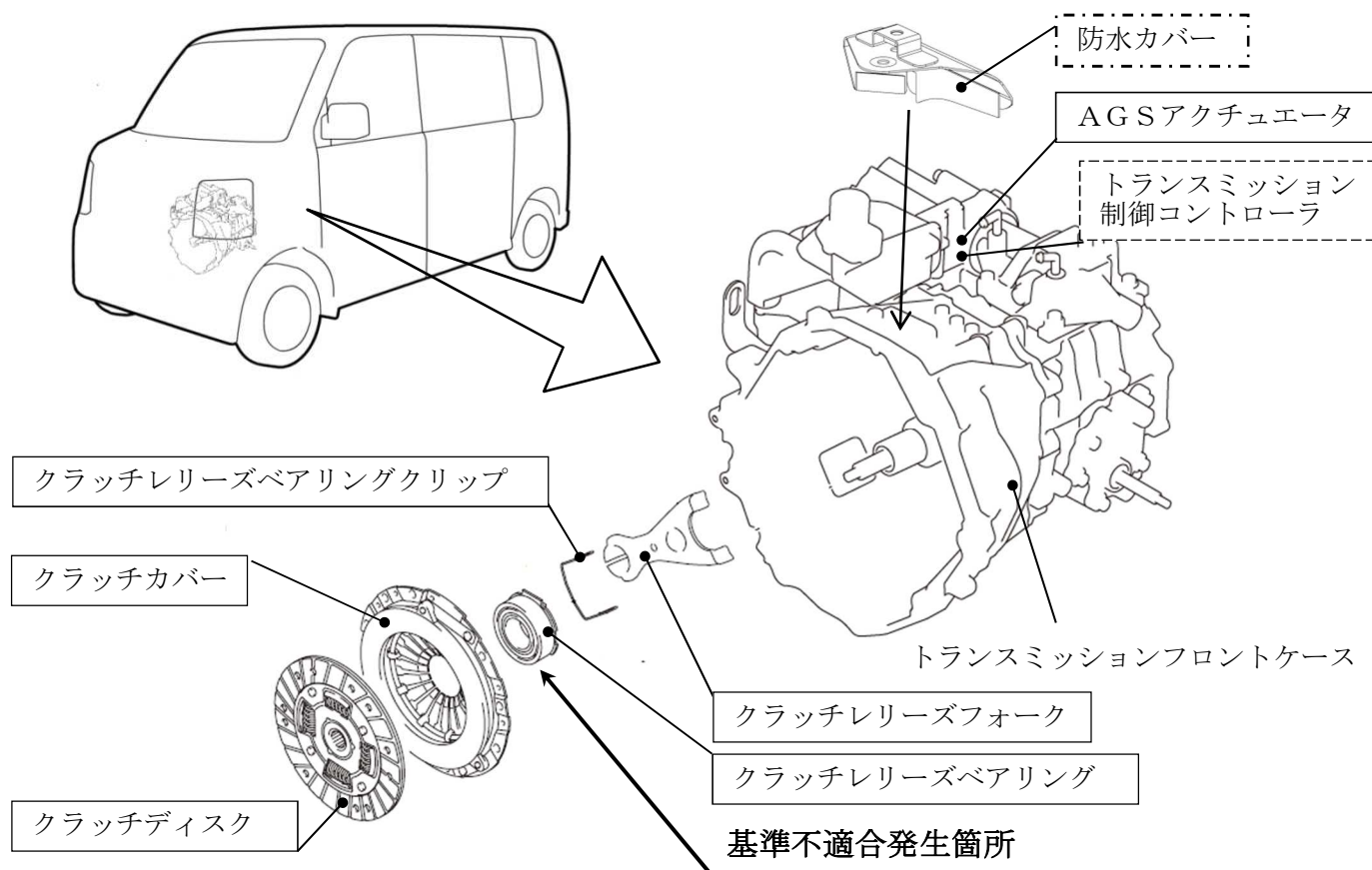


改善箇所説明図 ①



機械式自動変速機（AGS）のトランスミッションフロントケース（以下、フロントケース）の形状が不適切であり及びクラッチリリースベアリングの被水条件下での耐久性が不足しているものがある。そのため、フロントケース内に水が浸入すると、当該ベアリング内部のグリスが被水して潤滑性が低下し、クラッチ操作が繰り返し行われると、最悪の場合、当該ベアリングが破損してクラッチ操作が不能となり、変速不能及び走行不能となるおそれがある。

改善の内容

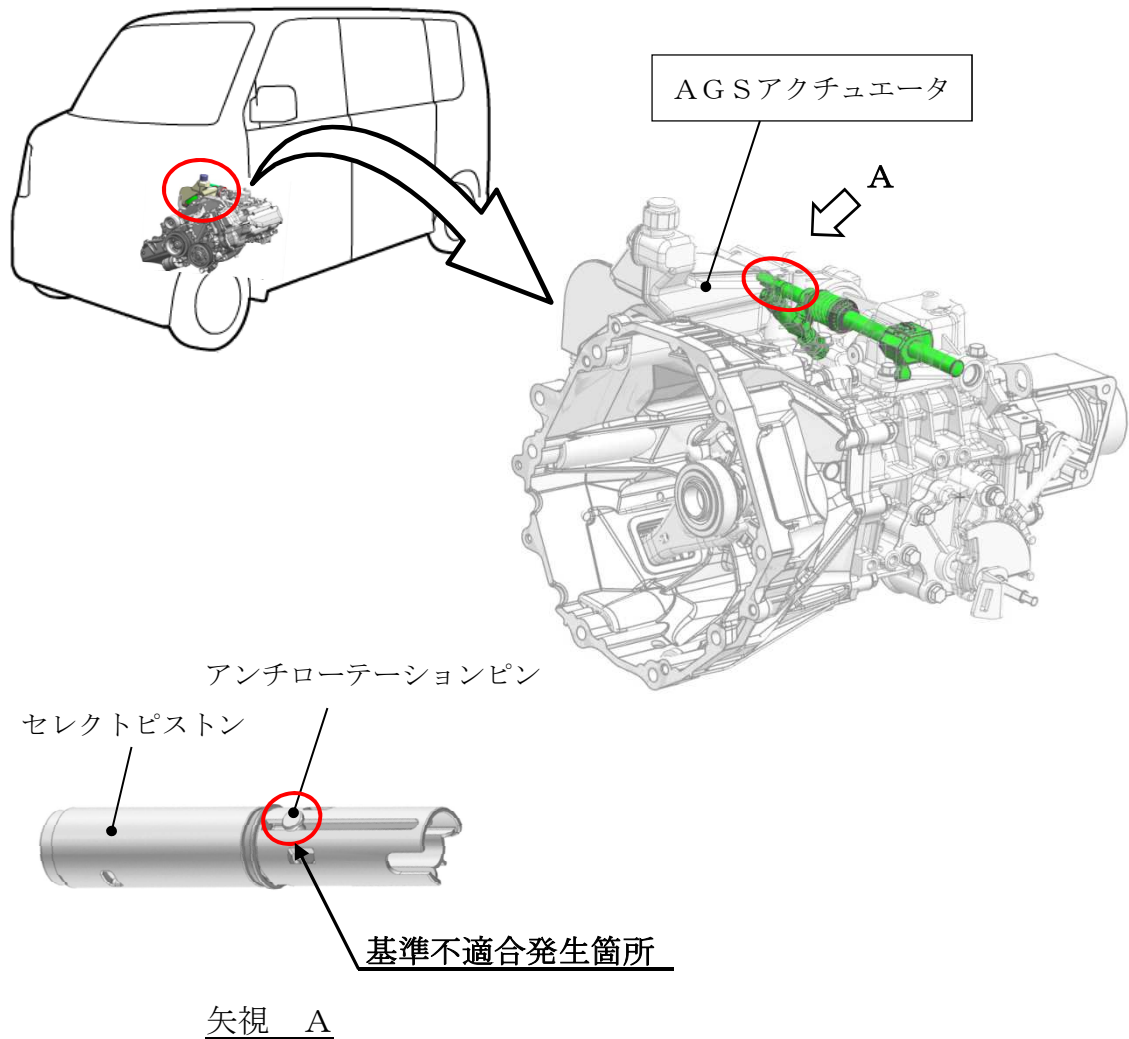
全車両、以下の改善を行う。

- (1) ①クラッチリリースベアリング、クラッチリリースフォーク、クラッチリリースベアリングクリップを対策品に交換する。
 - ②クラッチカバー、クラッチディスクを新品に交換する。
- (2) 機械式自動変速機（AGS）を点検し、フロントケース上部に防水カバーが取り付けられていない場合は、防水カバーを取り付ける。
- (3) (1) 及び (2) の対策によりクラッチリリースベアリングの耐久性が向上することから、クラッチカバーがクラッチリリースベアリングより早期に交換時期に達することとなるため、トランスミッション制御コントローラを対策プログラムに書換え、または、AGSアクチュエータを対策品に交換し、クラッチカバーの交換時期を知らせる警告機能を追加する。

識別： ID プレートに黄緑色のシールを貼付する。

注： は交換部品、 は追加部品、 はプログラム書換を示す。

改善箇所説明図 ②



機械式自動変速機（AGS）のギヤ位置を検知するための部品（アンチローテーションピン）の材質が不適切なため、アンチローテーションピンの耐久性が不足しているものがある。そのため、変速が繰り返り行われると、アンチローテーションピンが破損して、警告灯が点灯するとともに、変速不能及び走行不能となるおそれがある。

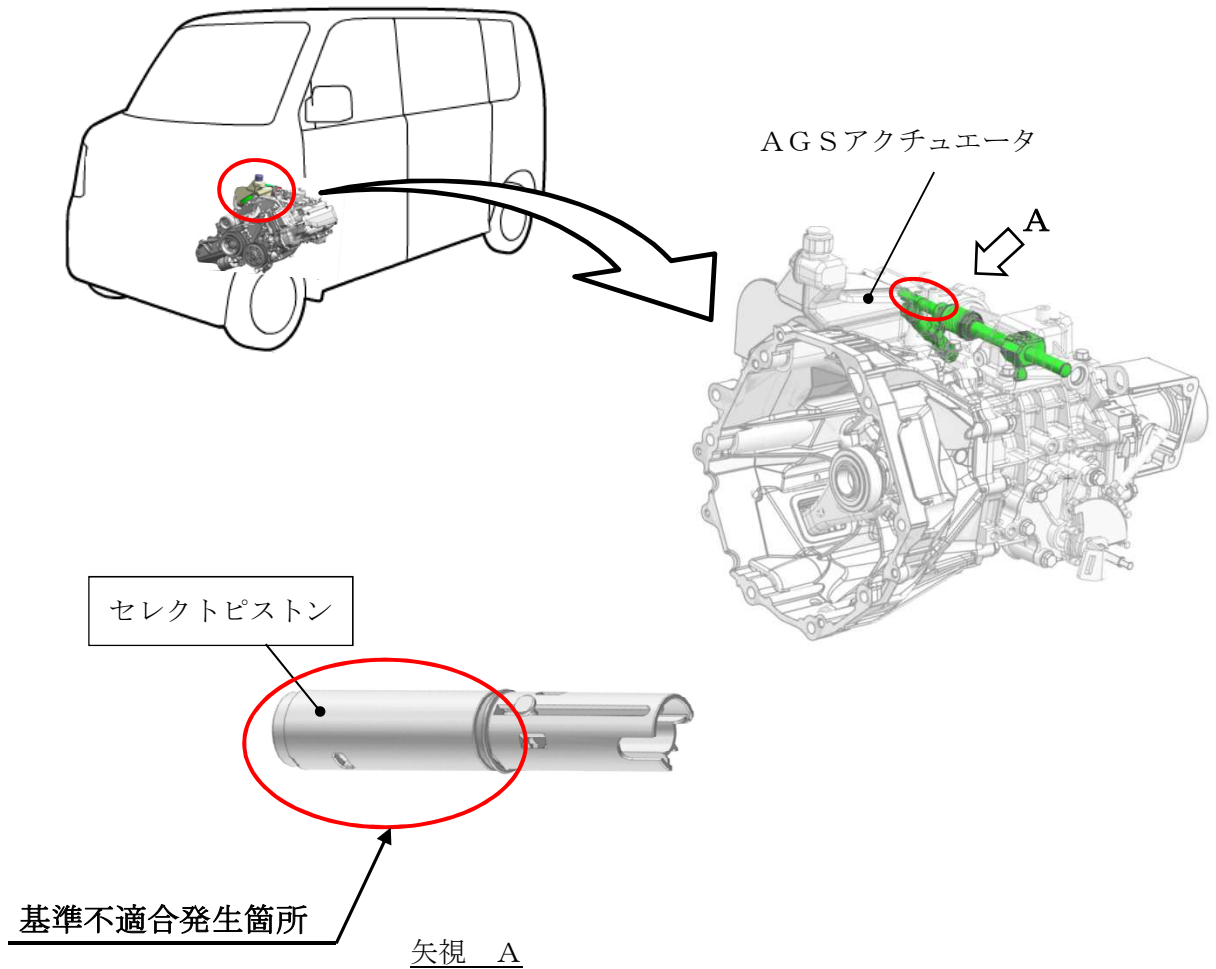
改善の内容

全車両、AGSアクチュエータを対策品に交換する。

識別：IDプレートに黄緑色のシールを貼付する。

注： は交換部品を示す。

改善箇所説明図 ③



機械式自動変速機（AGS）の変速を行なうための部品（セレクトピストン）の構造が不適切なため、セレクトピストンの耐久性が不足しているものがある。そのため、変速が繰り返し行われると、セレクトピストンが破損して、警告灯が点灯するとともに、変速不能及び走行不能となるおそれがある。

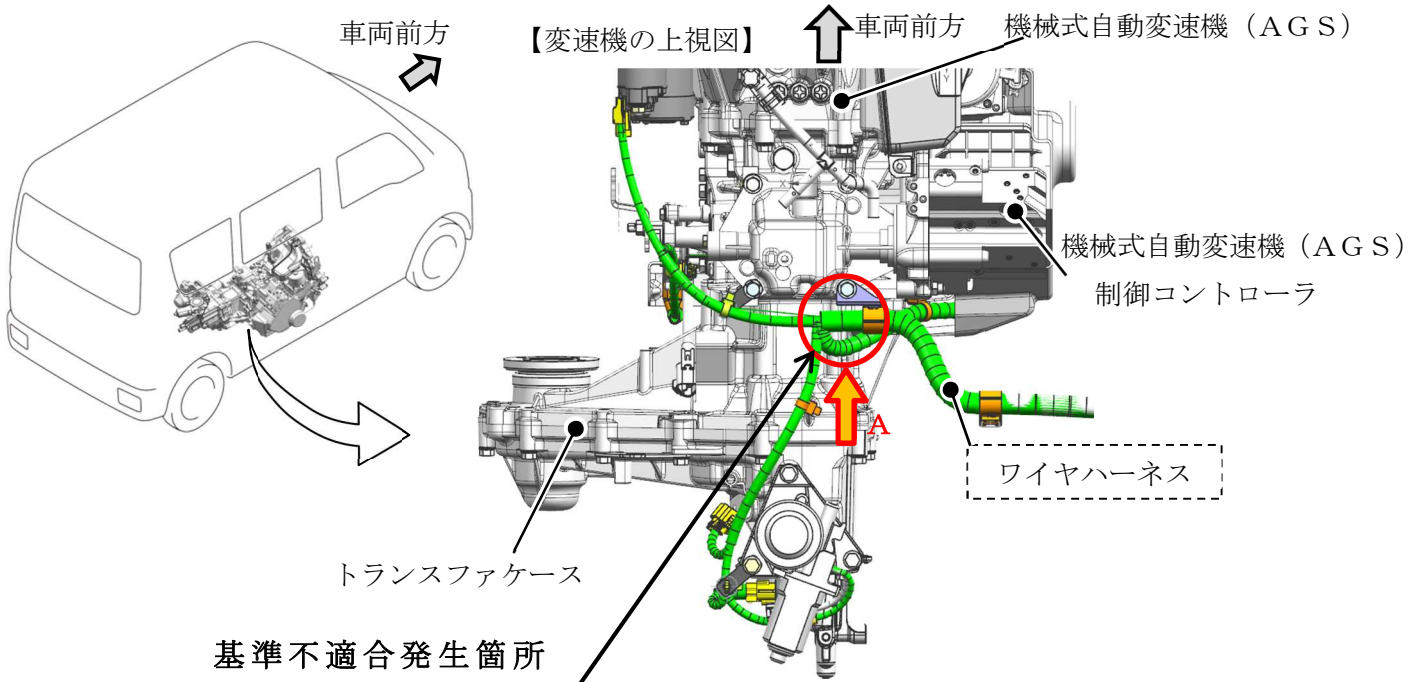
改善の内容

全車両、セレクトピストンを対策品に交換する。

識別：IDプレートに黄緑色のシールを貼付する。

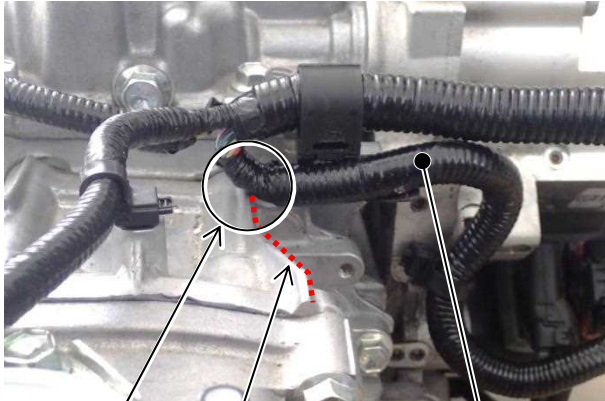
注：□ は交換部品を示す。

改善箇所説明図 ⑤



四輪駆動仕様車の機械式自動変速機（AGS）を制御するコントローラに接続するワイヤハーネスの配索設計が不適切なため、ワイヤハーネスがトランスファケースのリブと接触するものがある。そのため、走行振動等により、ワイヤハーネスが損傷し、最悪の場合、変速不能及び走行不能となり、またはエンジンの始動ができなくなるおそれがある。

【改善前：矢視A】

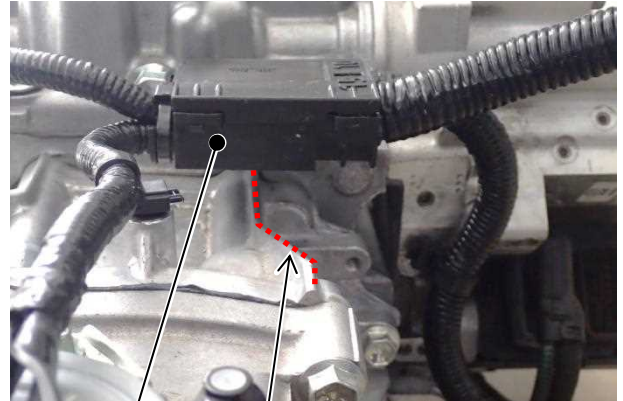


接触箇所

リブ

ワイヤハーネス

【改善後：矢視A】



プロテクタ

リブ

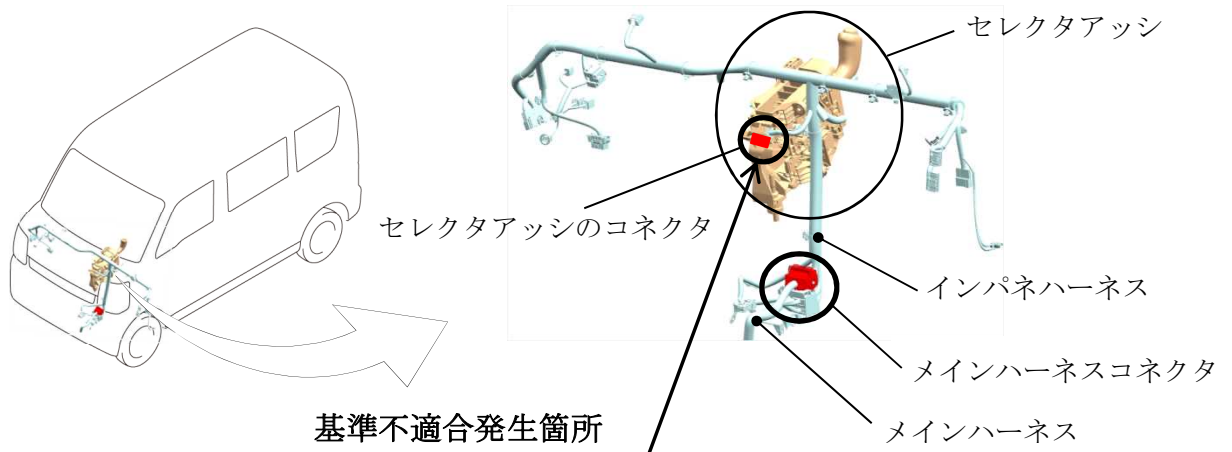
改善の内容

全車両、ワイヤハーネスの損傷状況を点検し、損傷が認められない場合は、ワイヤハーネスにプロテクタを追加して正しく配索する。損傷が認められた場合は、ワイヤハーネスを対策品に交換する。

識別： ID プレートに黄緑色のシールを貼付する。

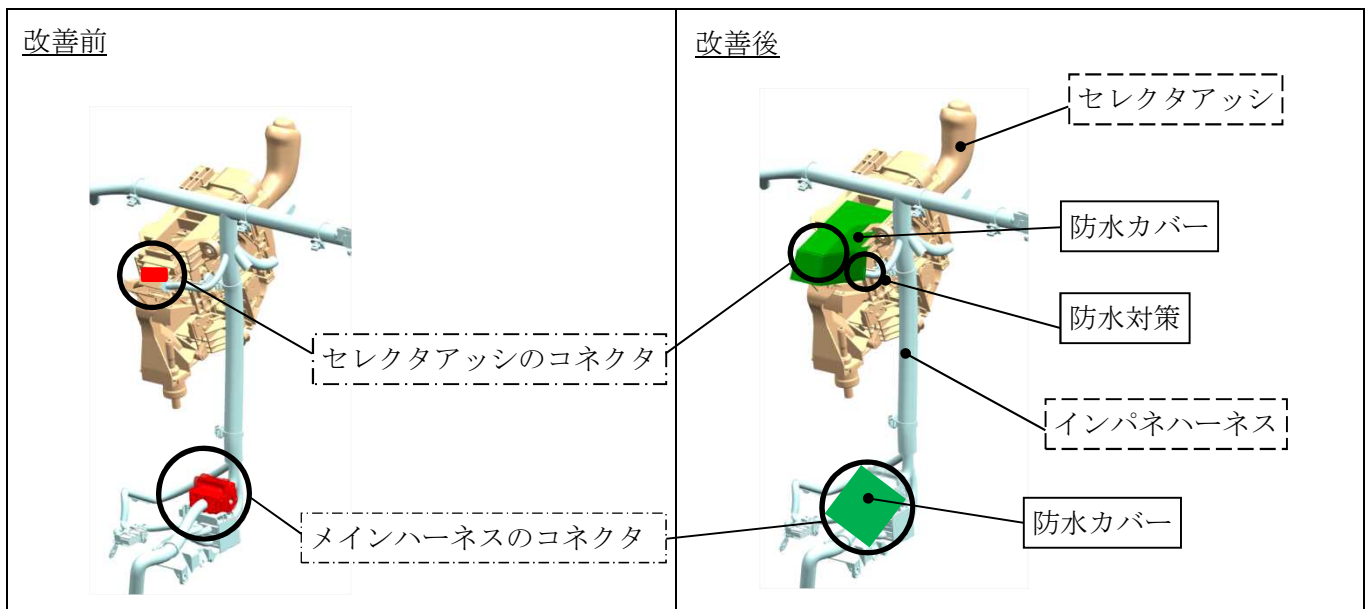
注： は追加する部品を示す。
 は点検結果によって交換する部品を示す。

改善箇所説明図 ⑥



基準不適合発生箇所

機械式自動変速機（AGS）のセレクタアッシのコネクタの配置が不適切なため、結露した水滴が当該コネクタに滴下し、端子間が短絡することがある。そのため、警告灯が点灯するとともに、変速不能及び走行不能となるおそれがある。



改善の内容

全車両、セレクタアッシのコネクタを点検し、

- (1) ①被水痕が認められる場合は、セレクタアッシとインパネハーネスを対策品に交換する。
②被水痕が認められない場合は、セレクタアッシのコネクタに防水カバーを追加し、インパネハーネスに防水対策を実施する。
- (2) メインハーネスのコネクタに、防水カバーが装着されていない場合は、メインハーネスのコネクタに防水カバーを追加する。

識別：IDプレートに黄緑色のシールを貼付する。

注：[]は点検する部品を、[]は点検の結果により交換する部品を、[]は追加する部品を示す。